

電気電子情報実験・演習第二: 情報可視化とデータ解析

Project Milestone Report #1

提出期限: 当日 23:59 まで

提出方法: Github に PDF として提出 (変換できない場合はそのままでもよい.)

枚数制限: A4 で 4 ページまで

チーム名	aoyaman
------	---------

氏名・	青山和暉
-----	------

学籍番号	03-150411
------	-----------

1. どのような情報可視化システムを作るのか, 簡潔に述べてください.

自分の年収や職業といった情報を入力することで, どの都道府県でどの程度希少価値があるのかを可視化する。

2. 既存研究やシステムとしてどのようなものがあるか報告してください. ここでは 3 つ以上 の 研究・システム (ただし講義中に紹介したものを含まない) 紹介してください. 各システムに関して,

- ・ どのようなシステムであるか,
- ・ どのような点がよいと感じたか,
- ・ 改良すべき点はどこか, あるいは自分のシステムにどう応用できるかを数行程度で議論してください. また引用も必ず行ってください.

EUROZONE CRISIS MORE THAN DEBT: <http://www.larsko.org/v/euc/>

このシステムは, ユーロ圏の借金や非雇用の割合を円形の折れ線グラフで表したものであり, 項目にチェックすることで国の要素が現れ, バーのスライドで年代が移行する。最大値と最小値に雲がかかるため, その振れ幅がわかりやすい。自分のシステムにおいても希少度を出す場合に最大と最小の振れ幅が可視化できれば, また新しい希少度の基準ができるかもしれない。

Social Web use in 2009: <http://n79.org/infographics/asg1/>

このシステムは, 各国のアプリケーション別のオンラインユーザーにおける割合と, その時間推移を可視化したシステムである。国名の項目の隣に, 全体のパーセンテージが出力されているのが, 非常に見やすい。希少度はパーセンテージで表すことになりそうなので, その度合いを高さで, 表現するのも, 棒グラフの中身で表現するのも需要がありそうである。

England & Wales Baby Names: <http://names.darkgreener.com/#>

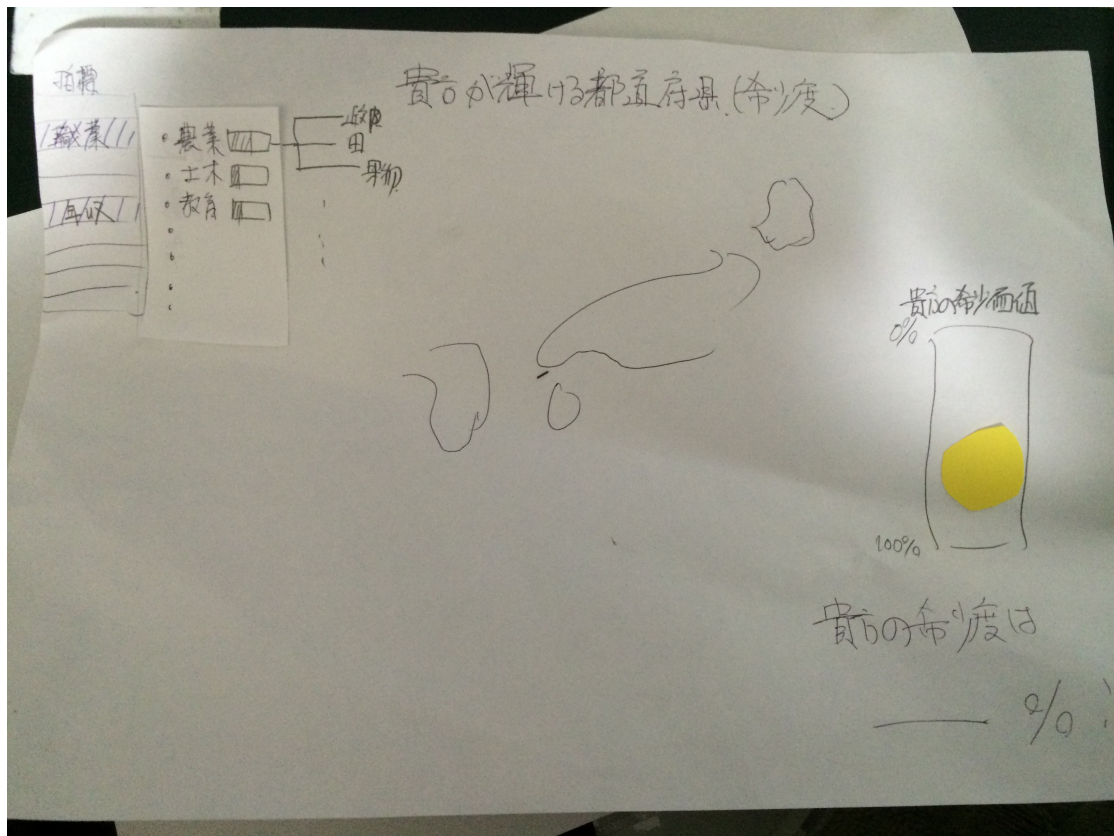
このシステムは, 子供の名前を時系列グラフに表したものである。まずは名前から表示して, 性も打ちこむことで, その名前の人数の推移がわかる。枝構造的にデータが展開するので, ユーザー側もすんなりと受け入れることができる。これは, 職業などのパラメーターを更に細分化するときに使えるアイデ

アかもしれない。

3. どのようなデータセットを使用するか, 簡潔に記載してください。

総務省などが出している、都道府県別の収入や資産、出身大学や職業などのデータをどんどん盛り込んでいきます。

4. 製作したペーパープロトタイプを写真付きで説明してください。システムがどのように動作するかわかるように説明してください。



左上のツールバーはクリックで開いていくようにし、項目の隣に全体の割合を表すバーをつける。
数種類の項目を選択すると、希少度の高さにより、都道府県が色分けされ、都道府県を選択することで、希少度(%)の数値がでて、右側の黄色い円の部分が浮き沈みする。